

稲作情報 (Vol.4)

令和5年6月21日
 宮城県石巻農業改良普及センター
 石巻地方米づくり推進本部
 TEL:0225-95-7612 FAX:0225-95-2999
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-n/>

6月中旬の気象経過

6月中旬の気温は高く推移し、6月18日の最高気温は30.1℃と真夏日となりました。日照時間は平年より短くなりました。6月11日には平年より1日早く東北南部が梅雨入りしました。6月16日には112mmのまとまった降雨がありました。

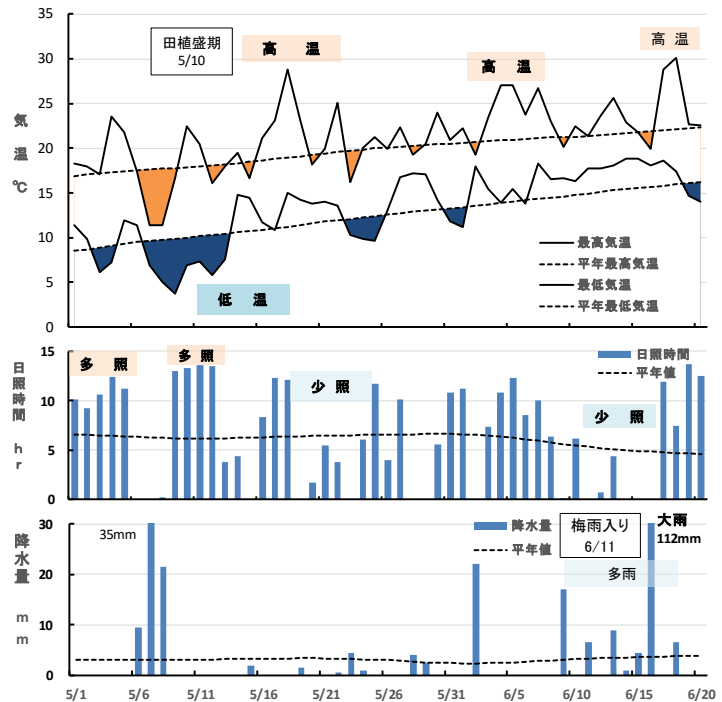


図1 田植後の気象経過(アメダス石巻)

水稻の生育状況

＜生育は回復傾向、草丈は長く、葉色は濃い＞

- ◎ 草丈は、36.4～50.9cmで平年比106～123%で平年より長くなっています。
- ◎ 茎数は、262～671本/m²で、ひとめぼれ2ほ場平均で平年比86%、ササニシキ2ほ場平均で平年比83%と平年より少ないですが、前回調査と比較すると、平年との差が小さくなっています。
- ◎ 葉数は、7.8～9.2枚で、ひとめぼれ2ほ場平均で平年差+0.1枚と平年並み、ササニシキ2ほ場平均で平年差-0.4枚とわずかに少なくなっています。
- ◎ 葉色は、ひとめぼれでは平年より濃く、ササニシキで平年並みとなっています。
- ◎ だて正夢・金のいぶきの展示ほでは、葉数はやや少ないものの、草丈は長く、茎数はだて正夢で多く、金のいぶきで平年よりやや少ない、葉色は平年より濃く、生育は順調です。
- ◎ 乾田直播栽培では4月上旬までに播種された調査ほ場のササニシキは、平年よりも出芽が早かったこともあり、草丈・茎数・葉数とも平年を上回っています。4月中旬に播種された萌えみのりも、茎数が増加してきており順調です。

表1 生育調査ほ等の調査結果(移植栽培 6月20日現在)

区分・品種	調査ほ場	草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		葉数 (枚)		葉色 (SPAD値)						
		前年比 (%)	平年比 (%)	前年比 (%)	平年比 (%)	前年差 (枚)	平年差 (枚)	前年差	平年差					
生育調査ほ	ひとめぼれ	石巻市広瀬	46.6	138%	123%	407	81%	82%	9.0	+0.6	+0.1	47.3	+4.3	+5.2
		東松島市小松	46.3	137%	118%	474	115%	91%	9.2	+0.7	+0.2	47.5	+6.3	+5.2
		ひとめぼれ平均	46.5	138%	120%	441	98%	86%	9.1	+0.6	+0.1	47.4	+5.3	+5.2
	ササニシキ	石巻市桃生	37.7	113%	106%	387	73%	78%	7.9	-0.4	-0.5	42.1	-0.4	+2.5
		石巻市稲井	36.4	135%	113%	332	118%	88%	7.8	-0.1	-0.4	38.1	-2.8	-1.6
		ササニシキ平均	37.1	124%	109%	360	96%	83%	7.9	-0.3	-0.4	40.1	-1.6	+0.4
だて正夢展示ほ	東松島市小松	50.9	121%	112%	539	144%	118%	8.4	+0.1	-0.5	46.4	+2.5	+2.7	
金のいぶき展示ほ	石巻市蛇田	44.8	147%	113%	440	141%	92%	9.1	+0.6	-0.1	45.5	+5.4	+3.8	

表2 生育調査ほ等の調査結果(直播栽培 6月20日現在)

区分・品種	調査ほ場	草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		葉数 (枚)		葉色 (SPAD値)					
		前年比 (%)	平年比 (%)	前年比 (%)	平年比 (%)	前年差 (枚)	平年差 (枚)	前年差	平年差				
直播栽培展示ほ 乾田直播 ササニシキ	石巻市須江	39.4	114%	121%	671	156%	181%	7.8	0.5	0.9	41.4	3.4	5.5
業務用多収品種展示ほ 乾田直播 萌えみのり	石巻市桃生	42.5	-	-	262	-	-	7.9	-	-	41.0	-	-

注)表1,2とも平年値は前5か年の平均。

図2 ひとめぼれの生育経過

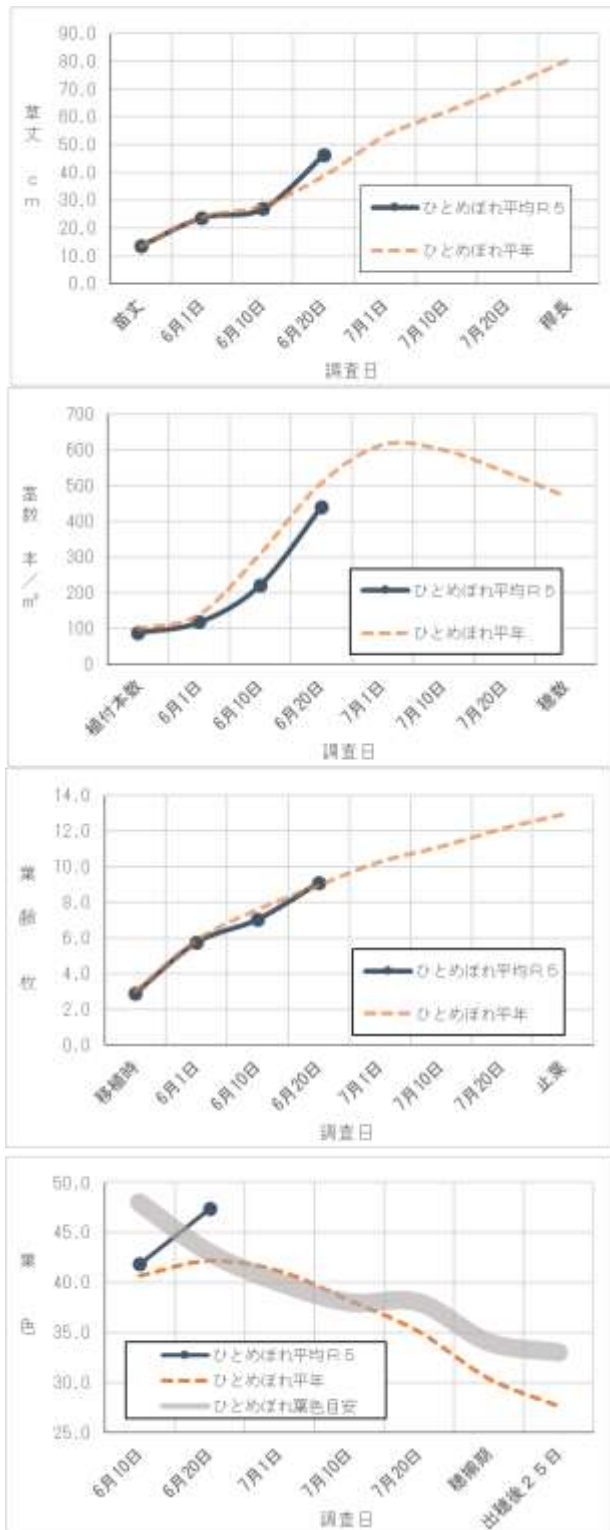


図3 ササニシキの生育経過

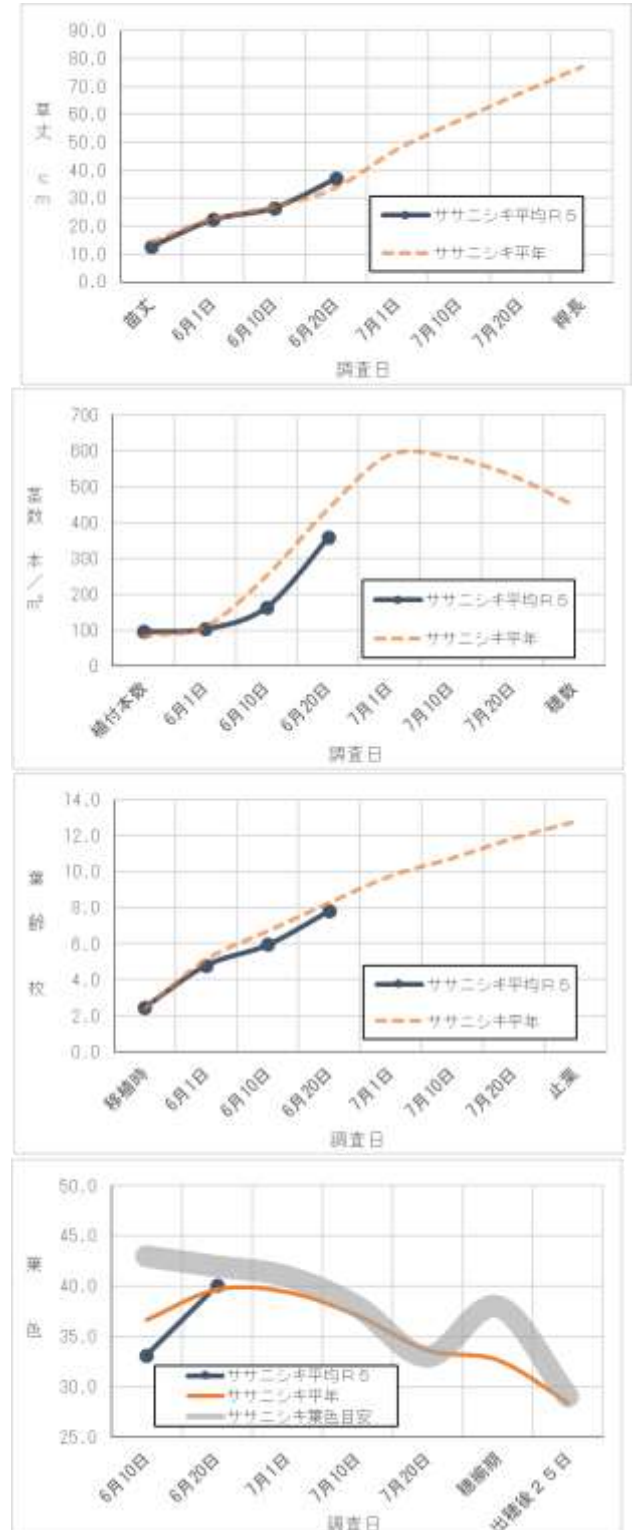




写真1 河南ひとめぼれほ場



写真2 桃生ササニシキほ場



写真3 稲井ササニシキほ場



写真4 河南乾直ほ場



写真5 萌えみのりほ場



写真6 金のいぶきほ場

今後の管理

～目標有効茎数が確保されているほ場もあります。適切な中干しを行いましょう～

1 水管理

- ◎ 中干しまでは間断かん水が基本ですが、移植が遅い場合や直播栽培など生育量が不足しているほ場では3cm程度の浅水とし、分けつの発生を促しましょう。
- ◎ 目標有効茎数を確保したら早めの中干しを実施しましょう（目標有効茎数は表3を参考にしてください）。中干しは7～10日間程度で、土の表面に軽くひび割れが入り、歩くと軽く足跡が残る程度が目安です。なお、実施に当たっては、各土地改良区の揚水停止期間を確認し、計画的に水管理を行いましょう。
- ◎ 本年は根域が還元状態になったと見られる部分的な生育不良が散見されます。有機物を多用している水田などで、土壌からガスの発生が見られる場合には、中耕や一時的に落水するなどして土壌中に酸素を供給し、根への障害を防ぎましょう。

【今後の水管理のポイント】

- 復元田など過繁茂となりやすく、倒伏が心配されるほ場では、
 - ➡ 一般ほ場より中干し開始の時期を早める。
- 大区画ほ場や排水不良田では、
 - ➡ 溝切りを行い、排水を促す。
- 直播栽培など揚水停止まで必要茎数を確保できないほ場では、
 - ➡ 揚水停止直前に湛水し、必要茎数を確保してから中干しする。
（湛水直播は強めに中干し、乾田直播は基本的には中干し不要）

表3 品種別の目標有効茎数

品種	目標有効茎数(穂数)					
	移植栽培			直播栽培		
	㎡あたり(本/㎡)	1株当たり(本/株)		㎡あたり(本/㎡)	条1m当たり(本/m)	
ササニシキ	480~510	50株/坪植え	32~34			
		60株/坪植え	26~28			
ひとめぼれ	410~460	50株/坪植え	27~30	460	条間30cm	138
		60株/坪植え	23~25		条間25cm	115
だて正夢	350~400	60株/坪植え	19~22			
		70株/坪植え	17~19			
金のいぶき	440~490	60株/坪植え	24~27			

2 雑草対策

- ◎ 残草がある場合には、中・後期剤を利用してください(表4)。
(※ JAいしのまき環境保全米では中・後期除草剤は使用できません。)
- ◎ 除草剤の選定の際には、雑草の種類や草丈、葉齢などを確認し、適切な剤を選定するとともに、使用の際は、容器のラベルに記載された使用時期、使用方法を守りましょう。

表4 主な中後期除草剤(移植・直播共通)

除草剤名	主な適用雑草						HRACコード	使用方法
	ノビエ	一年生雑草 (イネ科を除く)	ホタルイ	クログワイ	シズイ	コキヤガラ		
クリンチャーEW	○ 注1 注1						1	【移】湛水散布又は落水散布 無人航空機による散布 【直】雑草茎葉散布又は全面散布 無人航空機による散布
クリンチャー1キロ粒剤	○						1	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布
クリンチャージャンボ	○						1	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる
バサグラン液剤		○	○	○	○【移】	○【移】	6	落水散布又はごく浅く湛水して散布
バサグラン粒剤		○	○	○【移】	○【移】		6	落水散布又はごく浅く湛水して散布
クリンチャーバスME液剤	○ 注2 注2	○ 注2 注2	○	○【移】	○【移】	○【移】	1, 6	【移】落水散布又はごく浅く湛水して散布 【直】乾田・落水状態で雑草茎葉散布又は全面散布
トドメMF乳剤	○注3						1	【移】湛水・落水散布, 【直】雑草茎葉散布又は全面散布
トドメMF1キロ粒剤	○注4						1	湛水散布又は無人航空機による散布
トドメバスMF液剤	○ 注2 注2・5	○注2 イネ科雑草含む	○ (一年生雑草)	○【移】 (多年生雑草)		○【移】 (多年生雑草)	1, 6	【移】落水散布又はごく浅く湛水して散布 【直】乾田・落水状態で雑草茎葉散布又は全面散布

※ 登録内容は令和5年6月7日現在のものです。使用前に必ず最新の登録内容を確認して、適正に使用してください。

表中の【移】は移植栽培のみ、【直】は直播栽培のみの登録です。

RACコード：農薬の有効成分を作用機序別にグループ分けし、アルファベット又は数字で表したものです。

注1 農薬登録は、移植水稲がノビエ、直播水稲が水田一年生イネ科雑草への適用となっています。

注2 農薬登録は、水田一年生雑草への適用となっています。

注3 農薬登録は、移植水稲はノビエ7葉期まで(湛水又は落水散布)、直播水稲はノビエ6葉期まで(雑草茎葉又は全面散布)。

注4 農薬登録は、移植水稲はノビエ5葉期まで、直播水稲はノビエ4葉期まで(湛水又は無人航空機による散布)。

注5 農薬登録は、移植水稲はノビエ6葉期まで(湛水又は落水散布)、直播水稲はノビエ6葉期まで(雑草茎葉又は全面散布)。

3 いもち病対策 ～ 移植では残苗処分、直播では予防防除を！～

- ◎ 残苗が置かれているほ場が散見されますので、直ちに処分しましょう。
- ◎ 直播栽培では、移植栽培で使用されている箱処理剤が使えないため、いもち病に感染するリスクが高くなっています。種子処理での予防防除を行っていない場合は、必ず6月中～下旬に葉いもち予防剤による防除を行いましょう。

4 斑点米カメムシ類対策

- ◎ 宮城県では、水稲うるち玄米の産年別格付け理由割合の中で、斑点米カメムシ類による着色粒が5か年平均で19.3% (H30~R4) を占めています。畦畔や農道、雑草地、休耕田のイネ科やカヤツリグサ科の雑草は、今後斑点米カメムシ類の重要な繁殖源となるので、今から計画的な草刈りを行い、カメムシ類の発生を抑制しましょう。ほ場の中にイヌホタルイが残っている場合は、斑点米による落等の確率が高まるので、7月上旬までに追加の除草剤散布を行ってください。

東北地方1か月予報

(6月17日から7月16日までの天候見通し)

令和5年6月15日仙台管区气象台 発表※抜粋

<特に注意を要する事項>

期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。

<予想される向こう1か月の天候>

平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。平均気温は、高い確率70%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

		低い(少ない)	平年並	高い(多い)
【気温】	東北地方	10	20	70
【降水量】	東北地方	40	30	30
【日照時間】	東北地方	30	30	40
<気温の階級の確率(%)>		低い	平年並	高い
1週目	東北地方	10	10	80
2週目	東北地方	10	30	60
3~4週目	東北地方	20	40	40

高温に関する早期天候情報(東北地方)

令和5年6月19日14時30分

仙台管区气象台 発表

東北地方 6月25日頃から かなりの高温

かなりの高温の基準：5日間平均気温平年差 +2.2℃以上

東北地方の向こう2週間の気温は、暖かい空気に覆われやすいため高い日が多く、25日頃からはかなり高くなる可能性があります。農作物や家畜の管理等に注意してください。また、熱中症対策など健康管理に注意してください。

なお、1週間以内に高温が予測される場合には高温に関する気象情報を、翌日または当日に熱中症の危険性が極めて高い気象状況になることが予測される場合には熱中症警戒アラートを発表しますので、こちらにも留意してください。

春の農作業安全確認運動実施中!

令和5年3月1日から令和5年6月30日まで

重点推進テーマ 徹底しよう! 農業機械の転落・転倒対策

宮城県農薬危害防止運動実施中!(6月1日から8月31日)

宮城県では、6月から8月にかけて、農作物等の病害虫が発生しやすく、農薬を使用する機会が最も多くなる時期です。農薬安全対策の不備や不注意等による事故が発生しやすくなるため、農薬使用による危害防止と環境に配慮した適正な農薬の使用を徹底し、農薬の販売、使用方法、性質に関する正しい知識及び関係法令等の周知を図ることで、農薬による事故等の発生を防止し、本県産農産物の「食の安全・安心」を確保することを目的に運動を実施しています。